

## 東京都競技力向上事業<ジュニア特別強化事業> 2017 TMTU ジュニア国内大会遠征支援事業 実施報告書

掲題に関しまして、下記の通り実施したことを報告いたします。

### 記

#### 1 遠征支援大会名

第 19 回日本ジュニアトライアスロン選手権 (2017/長良川)  
(日本 U15 トライアスロン選手権 (JOC ジュニアオリンピックカップ))

#### 2 主 催 東京都・公益財団法人東京都体育協会・

#### 3 遠征期間 平成29年7月29日(土)～7月30日(日) 1泊2日

(1) 大会開催地 岐阜県木曾三川公園長良川サービスセンター特設会場

(2) 選手団合宿所

合宿所名 : ホテルルートイン岐阜羽島駅前

所在地 : 〒501-6255 岐阜県羽島市福寿町浅平1丁目7-1

電話 : 058-394-0055

#### 4 参加者

名前	フリガナ	性別	指定種別
新井 悠悟	アライ ユウゴ	男	A指定
佐々木 翔生	ササキ カイ	男	A指定
甲斐 彩花	カイ サイカ	女	A指定
筒木杏	ツツキアズ	女	A指定
原 柊太	ハラ シュウタ	男	B指定
黒川 遼宇	クロカワ リョウ	男	B指定
山口大貴	ヤマグチタイキ	男	B指定
原 穂乃香	ハラ ホノカ	女	B指定
島崎 茉央	シマザキ マオ	女	B指定
青柳 龍斗	アオヤギリュウト	男	C指定
下田 優斗	シモダ ユウト	男	C指定
鈴木創万	スズキシウマ	男	C指定

- 5 スタッフ：ヘッドコーチ 福渡 純（東京都トライアスロン連合／日体協トライアスロン指導者）  
 コーチ 堀越 和彦（東京都トライアスロン連合／日体協トライアスロン指導者）

6 実施行程：

日目	月 日	スケジュール	食事			内容	場所	
			朝	昼	晩			
1 日 目	7月29日 (土)	12:30 長良川サービスセンター集合 バイク試走、トランジション確認	×	×	○	集合後結団式	長良川サービスセンター	
		13:00-13:45 試泳				そのまま説明会場へ		
		14:30 競技説明会					長良川サービスセンター	
		15:30 競技説明会終了 (トランジション練習希望者追加練習)						
		16:30 宿舎到着 すぐ入浴					翌日の朝食購入(車10分スーパー)	ルートイン岐阜羽島
		18:00 夕食 その後ミーティング						
		20:30 就寝						
2 日 目	7月30日 (日)	【午前】	○	×	×			
		04:30 起床						
		04:50 駐車場集合 出発					ルートイン岐阜羽島	
		05:20 会場到着					(男子予定)	
		06:30-07:00 トランジションオープン					08:10-08:25 トランジションオープン	長良川サービスセンター
		06:40-07:10 スイムウォームアップ					07:40-08:25 バイクチェック	
		07:10 スタートセレモニー					08:10-08:25 スイムウォームアップ	
		07:15 女子スタート					08:25 男子スタートセレモニー	
							08:35 男子スタート	
		10:40 U15 表彰式						
		11:00 解団式・現地解散						

7 レースレポート（ヘッドコーチ 福渡 純）

女子

先週の合宿に参加した3選手が出場。筒木杏がスイムを先頭グループの後方でUPするもバイクの第一グループに入れなかった。ここがあと数秒早くあがればその後の展開も有利になっていたと思われる。

ランに入ると3種目とも安定した力を持つ原穂乃香が順位を上げ14位でフィニッシュした。筒木は結局ランで順位を大きく下げ16位となった。

島崎菜央は特にバイクが課題であるがランで粘りを見せて順位を一つ上げたのは今後の自信にしてもらいたい。

甲斐彩花は直前のバイク落車による怪我で不参加となった。

男子

雨が激しくなったのレースとなった。

佐々木翔生はスイムで健闘し7位で上がるもやはり僅かの差でバイク第一パックに入れなかった。位置取りしだいでは第一パックにも入れたと思われるが、経験を積んでテクニックを磨いて欲しい。バイクのフィニッシュポジションしだいでは優勝も狙えただけに来年に期待したい。

新井悠悟は14位であったがラン順位が1位とランで26人抜きを見せた。彼の今後はスイム

の強化次第と言えるので連合としてもバックアップしていきたい。

前日に JTU 中山俊行氏から選手に対して3つの約束が授けられたが前夜に我々からもそれを実行するように再度指導した。一つ目の「感謝」の気持ちはそれぞれ再認識してくれたと信じたい。二つ目の「全力」で競技する、は全ての選手が果たしていた。三つ目の「準備」は朝の集合時間に遅れる選手が2名いた事などまだまだ指導を要する選手が見受けられた。

## 8 大会の様子



## 9 選手大会レポート・感想

### (ア) 山口大貴 (高1)

#### 1 レースまでの準備について

前日練習では、調子も良く雨の対策もよく出来たので、当日に向けていい準備ができたと思います。当日もしっかり準備出来たので、準備に関しては問題なしだったと思います。

#### 2 レース当日のよかった点、反省すべき点

今回は反省する所がとても多かったです。

スイムでは、最初に潰されてしまい、先頭集団に入れなかった。

バイクではドラフティングが可能なのに集団作れずに独走して疲れを貯めてしまった。

ランではバイクで疲れてしまい思うように走れなかった。今回の大会で自分はスタミナがなさ過ぎるのがよく分かった。

#### 3 オールキッズや高校生大会に向けての決意など

高校生大会に向けて、ランの強化をしたいと思います。またご飯の質や量も考えたいです。

### (イ) 佐々木翔生 (中3)

今回、大会前の準備が出来ていなかったと思います。例えば、雨の日にバイクに乗っていなかった事、雨の日に必要な物を準備していなかったことなどです。

良かった点は、去年のレースで悔いが残ったランで7分台が出たことです。悪かった点は、スイムでスタートの声に反応できず少し遅れたことです。

オールキッズでは、バイクで遅れないようにして、1位でゴールしたいです。

### (ウ) 新井悠悟 (中3)

トライアスロンの大会1週間前まで陸上の大会が続いてしまってスイムとバイクの練習がおろそかになってしまった。でも陸上の練習はいっぱいしていたから良い準備になった。

大会では、スイムの練習不足もあり出遅れてしまった。バイクも練習をあまりしていなかったから自信は無かったけど、ドラフティングを積極的にできたので実力以上の力がだせて、ランにつながる走りができ、ランでは自分の力を存分に出し切れた。

今後自分の弱い部分は克服して自分の強い部分は伸ばしていきたいです。

### (エ) 筒木杏 (中3)

私は今回が最後のU15選手権でした。最後に悔いの残らないようにと練習を重ねましたが、最後まで足首の痛みはとれず、思うような練習ができませんでした。しかし出来る範囲でジョグをしたり少し調子の良いときはダッシュ練をしたりと少しでも良い結果に繋がるようにと練習してきました。

今回の大会ではスイムのスタート位置取りも良く、スイムが好調で5位であることができました。バイクも集団を落とすことなく最期まで粘れました。また、T2がスムーズに行えランのスタートも良かったと思いました。

しかし、ランは思うように走れず、後ろからどんどん抜かされてしまいました。結果順位を落としてしまった事は悔しく反省点だと思いました。

この大会を最後にトライアスロンは暫く休み、受験に専念したいと思います。来年は U19 にカテゴリーがあがるので、受験終わりでも強化指定選手になれるように意識を高めて苦手なランをしっかり強化していきたいと思っています。

(オ) 原穂乃香 (中3)

長良川大会を通して、準備では、前日のアップで本番を想定してスイムもトランジ練習も取り組むことができました。本番よかったことは、スイムで前に抜け出せたこと、バイクで集団を回して前に追いつけたこと、バイクからランのトランジを集団の中で一位で飛び出せたこと、ランで最後まで粘って走れたことです。反省点は、スイムからバイクのトランジが遅かったことと、ランのピッチが遅いことです。次の大会では、良かったことはのばしていき、反省点はこれからたくさん練習して、良かったことにできるようにしたいです。

(カ) 黒川遼宇 (中2)

僕は 2 回目の U-15 で、前回の反省や良かったことをいかして大会にのぞんだ。出る前からコースもトランジセッションもどうすればいいかわかっていたので、自分ではいい形で終わったと思う。なので今後の大会でも、下調べなどをしていきたいと思っています。今回の大会で一番良かったことはランです。スイムとバイクどちらも頑張ったのですが全体で遅い方だったので、それをふくめランでは諦めずバンバン飛ばしていきました。なのでスイムとバイクを今後の課題としていきたいと思っています。またランももっと伸ばせるようにしたいです。次の大会はオールキッズなのでそこでも上位をねらってコンディションを整えていきたいです。

(キ) 原終太

今回は全体的に良い準備ができませんでした。まずレースまでの準備としては、当日の朝、寝坊をしてしまいました。また、前日のスイムの練習の時にも、準備ができていなくて練習をする時間が、減ってしまいました。前日にトランジセッションの練習をたくさんしたから当日は速く行うことができました。次にレースでの良かった点は、ドラフティング可能な大会が初めてで、うまくドラフティングをできたという点です。反省すべき点は、スイムで、周りの選手に潰されてしまい、自分の思うようなレースができなかったという点と、スイム、バイクを行なった後のランで良い走りができなかったという点です。これらを含めて、オールキッズでは、良い準備をしそれに似合った結果が出るように今からでもできる準備をしていきたいです。

改めて当日の朝は迷惑をかけてしまいすみませんでした。

(ク) 島崎茉央 (中1)

1 レースまでの準備について

- ・スイムは、週 6 回スイミングクラブに通い、体力づくりをしました。長良川泳ぐためにヘッドアップの練習を意識しました。
- ・バイクは、スイムの練習がないときに近所で練習しました。
- ・ランは、中学校の陸上部で週に 3 回練習しました。1 日に 5 km 走りました。
- ・6 月に、幕張と大磯と川越のトライアスロン大会に出場しました。

## 2 レース当日のよかった点、反省すべき点

### 【よかった点】

- ・スイムは、後半に練習したヘッドアップを使い、前を確認しながら何人か抜かしました。
- ・バイクは、前半はペダルをたくさん回すことを意識して、集団についていくことができました。
- ・ランは、最後まであきらめないで力を振りしぼったので、一人抜かしました。

### 【反省すべき点】

- ・スイムは、スタートが出遅れて、顔を蹴られてゴーグルがとれてしまった。
- ・バイクは、ターンした後すぐダンシングできなくて置いていかれた。
- ・ランは、途中でスピードが落ちてしまった。
- ・小学生のときに比べ、距離がのびたけど、練習があまりできなくて途中でつかれてしまった。

## 3 オールキッズに向けての決意など

- ・オールキッズで、去年の9位より上の順位になる。

### 【目標に向けて】

- ・スイムは、バトルに負けないように普段の練習でスタートを速くするよう意識する。そのためには、部活がないときはスイミングの練習に行く。
- ・バイクは、コーナーからのダンシングを速くする。そのために、土日に、近所で練習をする。
- ・ランは、同じペースで走るようにする。そのためには、部活で走れないときは、近所を走る。

## (ケ) 下田優斗 (中1)

### 1) レースまでの準備について

#### <良かった点>

スイム、バイク、ラン道具の準備について、アップ時、レース時共に整理し、使いやすいようにでき良かったです。さらに良くしていくため、チェック表を作成し、試合の準備をスムーズにできるようしたいと思います。

#### <反省すべき点>

初めての参加で緊張して眠れなかったため、レース当日電話で起こされてしまったことです。今度緊張して眠れなくても、目を閉じて横になることだけでも、休めるので気を付けたいと思います。

### 2) レースでの良かった点、反省すべき点

#### <良かった点>

バイクで集団から離れてしまい一人になったが、ランであきらめず一人でも追い抜くつもりで行けたことが良かったです。来年度の認定記録会でラン1500mを5分を目標にし、練習をして強くなりたいと思います。

#### <反省すべき点>

バイクで集団に付いていこと頑張ったが、付いて行けず一人で走るようになったことです。早い人に付いて行けるように練習積み、さらに集団をリードできるまでになりたいと思います。

### 3) オールキッズや高校生大会に向けての決意など

オールキッズでは夏休みなのでバイク、ランの走り込みをし、一桁順位を目指し、頑張ります。また来年のU15も出場し、付いていくのではなく、引っ張っていけるように練習を積み強くなりたいです。

(コ) 青柳龍斗 (中1)

今回、初めて大きな大会に参加しました。大会に出場するに当たってバイクは積極的に前へ行こうという気持ちでした。それに伴ってバイクのワイヤー類はなどの交換を行いました。しかしタイヤまではチェックをしておらず前日の練習でパンクをしてしまいました。

実際レースが始まるとレースの途中で体が重くなってしまいレース前の準備運動が原因かと思います。また、バイクではレベルが高く思ったよりも自分のペースが作れませんでした。

今回の大会の成績が全然ダメだったのを反省して練習量をもっと増やして、オールキッズに望みたいです。

10 大会結果



第19回日本U15ジュニアトライアスロン選手権  
(2017/長良川大会)  
公式記録



開催地: 岐阜県海津市・国営木曾三川公園特設コース	開催日: 2017年7月30日	スタート: 女子 7:16:05 男子 8:30:32
---------------------------	-----------------	-----------------------------

コースデータ

スイム: 375m (1周回)	バイク: 10km (2周回)	ラン: 2.5km (1周回)
水温: 26°C	気温: 27°C 湿度 93%(07:00現在)	天候: 曇り 風速/0.0m

競技役員

JTU 技術代表: 深井 孝道	審判長: 鈴木 正人
審議委員会: 鈴木 貴里代(JTU) / 若山 春夫(実行委員会) / 深井 孝道(技術代表)	

U15選手権女子(カットオフタイム 8% = 0:34:24)

順位	No.	氏名	所属/登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
1	21	渡部春雅	神奈川県トライアスロン連合	14	0:31:51	0:06:08	15	0:17:12	1	0:23:20	2	0:08:31	1	
2	1	中嶋千紗都	高崎市立第一中学校(群馬)	14	0:32:14	0:05:32	2	0:17:48	3	0:23:20	1	0:08:54	2	0:00:23
3	4	平泉真心	チームゴーヤ名古屋(愛知)	14	0:33:01	0:05:50	7	0:17:36	2	0:23:26	3	0:09:35	12	0:01:10
4	10	瀬賀映佳	JFK(大阪)	14	0:33:45	0:05:22	1	0:18:04	4	0:23:26	4	0:10:19	20	0:01:54
5	3	清水葵	芦屋市立精道中学校(兵庫)	14	0:33:55	0:05:32	3	0:18:55	9	0:24:27	5	0:09:28	9	0:02:04
6	7	市川暖乃香	チームケーズ東京(東京)	13	0:33:56	0:05:53	10	0:18:53	7	0:24:46	9	0:09:10	4	0:02:05
7	12	長谷川菜奈	高崎市立高松中学校(群馬)	13	0:34:38	0:06:05	14	0:19:19	19	0:25:24	17	0:09:14	5	0:02:47
8	11	大塚明実	富山県トライアスロン協会	15	0:34:41	0:06:08	16	0:19:18	18	0:25:26	19	0:09:15	6	0:02:50
9	22	榎木颯月	宮城県トライアスロン連合	13	0:34:47	0:06:15	20	0:19:14	16	0:25:29	22	0:09:18	7	0:02:56
10	2	花岡愛美	千葉プレイング安藤塾(千葉)	15	0:34:54	0:05:49	6	0:19:30	25	0:25:19	10	0:09:35	11	0:03:03
11	30	藤井香名	兵庫県トライアスロン協会	15	0:35:10	0:06:41	31	0:19:23	22	0:26:04	27	0:09:06	3	0:03:19
12	9	池口亜実	チームエフオーツ(鳥取)	15	0:35:15	0:05:52	9	0:18:52	6	0:24:44	8	0:10:31	21	0:03:24
13	17	船橋星来	スミタ・エイダイ・ハールズ・ミズノ(埼玉)	14	0:35:17	0:05:51	8	0:18:52	5	0:24:43	6	0:10:34	22	0:03:26
14	23	原穂乃香	東京都トライアスロン連合	15	0:35:20	0:06:11	17	0:19:08	14	0:25:19	11	0:10:01	15	0:03:29
15	29	宮田怜奈	静岡県トライアスロン協会	13	0:35:22	0:06:55	33	0:19:06	13	0:26:01	24	0:09:21	8	0:03:31
16	8	筒木杏	NASTトライアスロンスクール(東京)	15	0:35:26	0:05:41	5	0:19:03	12	0:24:44	7	0:10:42	23	0:03:35
17	5	高橋南子	秋田市立城南中学校(秋田)	14	0:35:28	0:05:37	4	0:19:50	30	0:25:27	20	0:10:01	16	0:03:37
18	25	山下甘紅香	鳥取県トライアスロン協会	13	0:35:33	0:06:26	26	0:18:55	8	0:25:21	13	0:10:12	18	0:03:42
19	24	三崎由唯	静岡県トライアスロン協会	13	0:35:34	0:06:40	30	0:19:22	20	0:26:02	25	0:09:32	10	0:03:43
20	19	越智心優	愛媛県トライアスロン協会	14	0:35:37	0:05:56	11	0:19:27	24	0:25:23	16	0:10:14	19	0:03:46
21	14	増淵日菜	宇都宮村上塾(栃木)	14	0:35:54	0:06:13	18	0:19:56	31	0:26:09	28	0:09:45	13	0:04:03
22	16	佐藤仁美	清心中学校(岡山)	13	0:36:00	0:06:21	23	0:19:43	28	0:26:04	26	0:09:56	14	0:04:09
23	28	小原結芽	鳥取県トライアスロン協会	13	0:36:07	0:06:13	19	0:19:09	15	0:25:22	15	0:10:45	24	0:04:16
24	20	青海汐音	新潟県トライアスロン連合	13	0:36:09	0:06:00	13	0:19:22	21	0:25:22	14	0:10:47	25	0:04:18
25	13	三上和海	トライアスロンクラブ アルファ(愛知)	15	0:36:12	0:05:58	12	0:19:23	23	0:25:21	12	0:10:51	26	0:04:21
26	31	佐川七海	福岡県トライアスロン連合	14	0:36:18	0:06:55	32	0:19:14	17	0:26:09	29	0:10:09	17	0:04:27
27	33	原田美海	山口県トライアスロン連合	13	0:36:20	0:06:27	27	0:18:57	10	0:25:24	18	0:10:56	28	0:04:29
28	27	岩瀬千朋	山梨県トライアスロン連合	14	0:36:51	0:06:20	22	0:19:39	27	0:25:59	23	0:10:52	27	0:05:00
29	26	蛭田樹璃	福島県トライアスロン協会	14	0:37:22	0:06:35	28	0:19:48	29	0:26:23	32	0:10:59	29	0:05:31
30	34	大城奈都	沖縄県トライアスロン連合	15	0:38:09	0:06:40	29	0:19:34	26	0:26:14	30	0:11:55	31	0:06:18
31	35	樋上空	鳥取県トライアスロン協会	14	0:38:15	0:06:26	25	0:19:01	11	0:25:27	21	0:12:48	33	0:06:24
32	18	島崎菜央	瑞穂町立瑞穂中学校(東京)	13	0:38:18	0:06:24	24	0:20:36	33	0:27:00	33	0:11:18	30	0:06:27
33	32	佐久間美幸	福島県トライアスロン協会	14	0:38:27	0:06:17	21	0:20:01	32	0:26:18	31	0:12:09	32	0:06:36
DNS	6	甲斐彩花	輪千レーシングチーム(東京)	14										
DNS	15	黒木李紅	チーム宮崎トライアスロン(宮崎)	15										







第19回日本U15ジュニアトライアスロン選手権  
(2017/長良川大会)  
公式記録



U15選手権男子(カットオフタイム 5% = 0:32:04)

順位	No.	氏名	所属/登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
60	55	梅津賢士朗	新潟県トライアスロン連合	15	0:37:32	0:07:11	60	0:18:54	56	0:26:05	58	0:11:27	61	0:07:00
61	54	下田優斗	東京都トライアスロン連合	13	0:38:06	0:06:51	52	0:21:10	65	0:28:01	64	0:10:05	50	0:07:34
62	62	小川晃輝	千葉県トライアスロン連合	13	0:38:12	0:06:30	40	0:20:54	63	0:27:24	62	0:10:48	58	0:07:40
63	31	北嶋桂大	富山県トライアスロン協会	15	0:38:31	0:06:32	43	0:19:15	59	0:25:47	57	0:12:44	64	0:07:59
64	65	滝本智丹	千葉県トライアスロン連合	14	0:38:35	0:07:48	65	0:21:03	64	0:28:51	65	0:09:44	42	0:08:03
65	60	青柳龍斗	東京都トライアスロン連合	13	0:41:02	0:07:01	56	0:20:48	62	0:27:49	63	0:13:13	65	0:10:30
DSQ	37	市川直親	埼玉県トライアスロン連合	14	0:34:46	0:06:36		0:19:06		0:25:42		0:09:04		0:04:14
DNS	50	鈴木創万	東京都トライアスロン連合	13										

以上